

学校教育目標 人権尊重の精神を基盤とし、予測困難な時代を他者と共に豊かに生き抜く児童の育成を目指す。「1、よく考え工夫して学ぶ子 1、心あたたかく助け合う子 1、すすんでからだづくりに取り組む子 ◎よりよい生き方を求め続ける子」

- 目指す学校像 保護者・地域との連携によって教育活動をすすめ、子供たちが主体的に学ぶことのできる学校
- 目指す児童像 互いを尊重し合い、礼儀正しく行動できる児童
- 目指す教師像 教育公務員としての自覚をもって研鑽に励み、実践的指導力を磨く教員

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	取組指標	評価	成果指標	評価	分析コメント	改善策	学校関係者評価記入欄	評価
学力の向上	確かな学力の向上を目指し、言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等学習の基盤となる資質・能力を育成する。	授業の改善・充実を図り、主体的に学習に取り組み、友達と協働して学びを深める児童を育成する。	主体的な学びを支える基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習熟を図る。 授業形態の研究・改善を行い、課題解決力や協働して学ぶ態度を養う。 一人1台のタブレット端末を活用し、基礎基本の定着や主体的・協働的な学習の充実に役立てる。	4 90%以上の指導場面で実施	4 単元ごとの習熟度テスト「知識・技能」の観点で80点以上が95%	3 80%以上の指導場面で実施	3 単元ごとの習熟度テスト「知識・技能」の観点で80点以上が85%	2 70%以上の指導場面で実施	2 単元ごとの習熟度テスト「知識・技能」の観点で80点以上が75%	1 70%未満の指導場面で実施	1 単元ごとの習熟度テスト「知識・技能」の観点で80点以上が75%未満
				4 年間4回以上、授業改善のために授業公開をする。		4 教師の90%以上が取組指標の3か4に○					
				3 年間3回以上、授業改善のために授業公開をする。		3 教師の80%以上が取組指標の3か4に○					
豊かな心の育成	道徳教育の充実を図り、自他を大切に、他者としてよく生きようとする児童を育成する。	道徳教育の要である道徳科の授業実践を確実に、「親切、思いやり」「礼儀」を重点に、児童の道徳性を養う。	教科書を使い、別業に則った道徳の授業を計画的に行う。 児童の変容を見取るために、道徳科の授業での振り返りの記録を残す。 全教育活動を通して、児童一人一人のよさを目を向けさせる。	4 90%以上の指導場面で実施	4 教師の90%以上が取組指標の3か4に○	3 80%以上の指導場面で実施	3 教師の80%以上が取組指標の3か4に○	2 70%以上の指導場面で実施	2 教師の70%以上が取組指標の3か4に○	1 70%未満の指導場面で実施	1 教師の70%未満が取組指標の3か4に○
				4 90%以上の指導場面で実施		4 教師の90%以上が取組指標の3か4に○					
				3 80%以上の指導場面で実施		3 教師の80%以上が取組指標の3か4に○					
健やかな心と体の育成	豊かな体験活動を通して、運動習慣の確立や体力の向上を図り、健やかな心と体を育成する。	体育活動の充実を通して、運動に親しむとともに、体力の向上や健康の保持に関心をもつ児童を育てる。 いじめや問題行動の未然防止と早期対応を図るとともに、特別な支援を要する児童についても全校体制で対応する。	体育科の授業の充実を図るとともに、月1回の体育朝会を計画的、組織的に実施し、体育的な活動への興味・関心を高める。 ・いじめ、問題行動に対して情報を共有し、組織的に対応し解消させる	4 90%以上の指導場面で実施	4 「児童アンケート」で「体育的な活動が楽しい」肯定的評価90%以上	3 80%以上の指導場面で実施	3 「児童アンケート」で「体育的な活動が楽しい」肯定的評価80%以上	2 70%以上の指導場面で実施	2 「児童アンケート」で「体育的な活動が楽しい」肯定的評価70%以上	1 70%未満の指導場面で実施	1 「児童アンケート」で「体育的な活動が楽しい」肯定的評価70%未満
				4 問題に対して90%以上で組織的な対応実施		4 「児童アンケート」で「友達と楽しく過ごしている」肯定的評価90%以上					
				3 問題に対して80%以上で組織的な対応実施		3 「児童アンケート」で「友達と楽しく過ごしている」肯定的評価80%以上					
信頼される学校	地域の絆を大切にしながら、地域・保護者との連携・協働を進め、信頼され、愛される学校作りを行う。教職員の資質・能力の向上に努め、健康でいきいきとやりがいをもって働く職場作りを行う。	情報を発信・共有・提案し、協力関係や信頼関係を築く。 地域の教材化、人材活用を行い、地域と連携した学習を推進する。 教職員が組織の中で責任をもって役割を果たし、計画的に実行する。	・保護者・地域と必要な情報はこまめに連絡し共有する。 ・「台東区」を中心とした、地域資源を活用し、地域と連携した学習を推進する。	4 90%以上の必要な情報について実施	4 保護者アンケート「相談しやすい」で肯定的評価が90%以上	3 80%以上の必要な情報について実施	3 保護者アンケート「相談しやすい」で肯定的評価が80%以上	2 70%以上の必要な情報について実施	2 保護者アンケート「相談しやすい」で肯定的評価が70%以上	1 70%未満の必要な情報について実施	1 保護者アンケート「相談しやすい」で肯定的評価が70%未満
				4 3単元以上計画		4 3単元以上実施					
				3 2単元以上計画		3 2単元以上実施					
				2 1単元以上計画	2 1単元以上実施	1 計画がない	1 計画がない				
				4 OJTやミニ研修等を年間12回以上行う。	4 教職員のアンケートで研修に対する満足度90%以上	3 OJTやミニ研修等を年間10回以上行う。	3 教職員のアンケートで研修に対する満足度80%以上	2 OJTやミニ研修等を年間8回以上行う。	2 教職員のアンケートで研修に対する満足度70%以上	1 OJTやミニ研修等を年間8回未満行う。	1 教職員のアンケートで研修に対する満足度70%未満